



2026年 5月13日

各 位

会社名	宮地エンジニアリンググループ株式会社
代表者	代表取締役社長 池 浦 正 裕
(コード番号	3431 東証プライム市場)
問合せ先	執行役員サステナブル経営推進室長 平 岡 輝 崇
(TEL	03-5649-0111)

株主・投資家との対話の実施状況等について

当社は、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を図るため、2025年 8月 7日に公表した「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応（2025年度）について」にも記載しているとおり、中期経営計画（2022～2026年度）における成長戦略や資本政策等への理解を深めていただくべく、株主・投資家の皆様との面談を積極的に実施しております。

2022年度より年 2 回（期末・中間）の決算説明会を開催している他、機関投資家との SR 面談および IR 面談（1 on 1 ミーティング）にも積極的に対応しており、2025年度も計 38 回の SR 面談および IR 面談を実施しました。それらの面談等を通じて頂いたご意見やご要望を踏まえ、更に内容を拡充させた統合報告書 2025 を昨年 9 月に発刊しております。また、2024 年 3 月期の株主総会より電子投票制度および議決権電子行使プラットフォームを採用するなど、当社はこれからも株主・投資家の皆様の視点に立った、株主総会における権利行使に係る環境整備にも努めてまいります。

当社における 2025 年度の株主・投資家の皆様との対話の概要は以下のとおりであります。

記

1. 2025 年度（2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）の取組み

（1）対話を行った株主・投資家の概要

国内機関投資家等	SR 面談 17 回、IR 面談 11 回、決算説明会 2 回、工場見学会 1 回
海外機関投資家等	SR 面談 3 回、IR 面談 7 回

（2）株主・投資家との対話の主な対応者

代表取締役社長	池 浦 正 裕
常務執行役員企画・管理部長	遠 藤 彰 信
執行役員サステナブル経営推進室長	平 岡 輝 崇

2. 株主への説明で理解を得られた事項

- ① 中期経営計画（2022～2026年度）における事業戦略や成長投資などの計画と実績等の状況について
- ② 事業環境を踏まえて2024年11月および2025年11月の決算説明会において見直しを行った達成目標等について
- ③ 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応（2025年度）に基づく資本政策の考え方と実施状況について
- ④ 統合報告書に基づく、過去の歴史を踏まえた価値創造プロセスとそれを実現する基盤の整備状況等について

3. 株主との対話で得られた事項や取り入れた事項（前年度までの対話によるものも含む。）

- ① 統合報告書2025における内容の拡充（2025年9月発刊）
- ② 実効性の高い人権方針の策定（2025年5月策定）
- ③ 持続的成長に向けた健康経営宣言の策定（2025年12月策定）
- ④ 女性取締役の増員（2025年6月より7名中1名から2名へ増員）
- ⑤ 資本政策の見直し（2026年3月期の年間配当97円50銭の維持等）
- ⑥ 政策保有株式の縮減
- ⑦ 取締役交代に伴うスキル・マトリックスの見直し（2025年6月）
- ⑧ 取締役会実効性評価の拡充（2025年3月期有価証券報告書より開示拡充）
- ⑨ 執行体制の拡充（2026年4月および6月より執行体制拡充予定）

以上